

だれでも使える みんなで繋がる
これだけで完結する
コミュニケーションアプリ



自治会運営の皆さま

自治会・町内会をデジタル化!

自治会・町内会運営の 「したい」が「できる」 すべてをこれ1つで 自治会運営の6つの課題解決 Yumicom

グループウェア(情報共有)アプリYumicomは自治会・町内会ほか、
業界団体(組合)、労働組合、NPO、様々な団体活動のDX化を推進します。



補助金対象
アプリです!
各自治体様
ICT化の制度を
ご確認ください

yumicom



yumicomは現役自治会員により自治会運営が直面する課題解決の手段として、自らの手で、想いで開発、実用化されました。大阪府南部の新興住宅地における地縁の薄い自治会運営をアップデートするため開発計画が立ち上がりました。現在、全国どの自治会も共通課題として直面する「組織率の低下」「役員のなり手不足」「情報伝達」これら課題を一気に解決、持続可能な組織としての自治会運営に資することが期待できるツールとして高く評価をいただいております。自治会・町内会向けのみならず、マンションの管理組合や非営利の各種団体向けのグループウェア(情報共有)ツール、コミュニケーションアプリとしてもご利用いただけます。

「自治会運営の課題解決(役員負担の軽減)」

「情報伝達のスピード化」

「自治会運営のアップデート」

「自治会運営の見える化」

「コミュニティメンバー間のつながり強化」

「いざという時の自治会・町内会」

の6つ課題の柱に立ち向かう

Yumicom



INDEX

- 自治会運営の課題解決 4
- 情報伝達のスピード化 5
- 自治会運営のアップデート 6
- 自治会運営の見える化 7
- コミュニティメンバー間のつながり強化 8
- いざという時の自治会・町内会 9



Yumicom

特色ある機能

行事・イベントカレンダー機能

プッシュ通知機能あり

今日は何の日?忘れがちなイベントや会議日程もリマインド通知届いて安心。2週間に1度の資源ごみの収集日も逃しません。



デジタル会費徴収機能 (別途決済手数料必要)

主要5ブランドが使えるクレジットカード決済はじめ、コンビニ支払やQRコード決済、銀行振込など、多数の手段をご用意!



イベント・会議への参加出欠管理機能



会議ごとに参加メンバーを「招集」。招待された参加者はアプリを通じて出欠回答。管理画面からは参加者の出欠状況を一覧表示。

お知らせメッセージ配信機能



既読管理したいメッセージ配信はこちらから。配信対象者を絞って送信。未読者には繰り返しプッシュ通知で、既読を徹底します。会員ユーザーから宛先を選択して問合せ機能も充実。

「デジタル回覧板」機能



タイムリーに配信ができ、バックナンバー(キーワード)検索も可能。回覧情報が手元に残ります。プッシュ通知で回覧板の配信をお知らせ。

「みんなの投稿ボックス」機能



道路や街灯、街の異変や問題点を気づいた誰もが投稿。管理者に報告し、対応状況を「見える化」します。イベント行事のホットな話題も投稿。

会員個人間のトークチャット機能



会員同士なら自由にトークが可能。グループを作成してグループトークも使い慣れた使用感だけど、実名で既読管理ができて安心。

災害時モード



災害時モードは、自治会の重要な機能。カンタン2タップで安否報告。近隣住民の被災状況を一覧表示。災害伝言板機能も活用。

PC版で閲覧・利用も可能



PC版、タブレット端末を使えば、回覧板の情報も大きく拡大して読める。

運営側の役員の負担軽減



直感的に使える使用感の管理画面で、運営側の役員の負担軽減。

機能についての詳細は Yumicom サイトでご確認下さい

yumicom



Yumicom サイトはこちら



デジタル化に関するお役立ちコラムはこちら

1. 「自治会運営の課題解決（役員負担の軽減）」

自治会運営の一番の問題点 「加入者数の減少」と「役員のなり手不足」

この問題は、表裏一体。
昔と違って、共働き家庭が一般化する中で、役員になりたくない、
班長をやりたいくない、当たってもできない。
だから、、、退会する

高齢者と三世同居が一般的な時代から、高齢者単独世帯の増加。
必然的に自治会に入っている限りは、班長など役員の負担が発生する。
とても若者に交じて役員業務できる自信がない。
だから、、、退会する



この課題を解決するには、
その役員負担の軽減を「目に見える形」にし、
心理的な不安を取り除いてあげることが重要です

では、なにが負担か。

- 1、広報の配布や回覧の仕事
- 2、会費の集金業務
- 3、会議への参加
- 4、地域一斉清掃や
ゴミステーションの清掃活動



4つ目はデジタル化できませんが、お知らせ機能を使った“呼びかけ”で公平感

DX化は、持続可能な自治会として10年後も現状維持ができる仕組みづくり

2. 「情報伝達のスピード化」

前時代的な『回覧板』を 今でも回している自治会・町内会は まだまだたくさんあります

瞬時に欲しい情報が手元のスマホに届く時代、いつでもサッと検索して情報が得られる現代デジタル社会にありながら、前時代的な『回覧板』を今でも回している自治会・町内会はまだまだたくさんあります

住民の声「今どきねえ〜」、役員の声「どれだけ見ているのか、回す方が手間」と本音の部分では思いつつ、今も続いている風習のような習慣

いつまでも続いていると、この前時代的な『回覧板』こそ、旧態依然とした自治会運営の象徴として、こんなことすら変えられないのなら・・・と自治会加入率減少にひと役買っている側面も。

Yumicomなら、かんたんクイック配信

スマホで撮ってすぐ配信のお手軽配信も
パソコンにスキャンしてきれいに配信も

- ✓ **情報は生モノ**
タイムリーな配信
- ✓ **プッシュ通知であなたに届ける**
HP掲載だけでは誰もその情報に気づきません
- ✓ **履歴・バックナンバー検索ができる**
回覧情報が手元に残ります
- ✓ **回覧情報が、家族みんなに届く**
スマホに、タブレットに、パソコンに、端末を選びません



「自治会運営の課題解決（役員負担の軽減）」に繋がるお役立ち機能

- **デジタル回覧板機能**
- **お知らせ連絡帳**
- **デジタル集金機能**
VISA, Mastercard, JCB, UnionPay, Lawson, PayPay
- **会議招集と議題等の事前配信機能**
(オンライン開催と会議時間の短縮化)
- **直感的に使える管理画面**

デジタル回覧板の配信やお知らせ連絡帳の配信を担うのはその年の役員さんですが、その役員さんが使えない管理画面ではいけません。管理画面の使い方もこだわってデザインされています。

「情報伝達のスピード化」に繋がるお役立ち機能

- **デジタル回覧板**
- **お知らせ連絡帳**
(地域・グループ・係や委員会を指定してのメッセージ配信機能)
- **プッシュ通知機能**
(メッセージ受信・回覧板配信時にはスマホへプッシュ通知が送られます)
- **お知らせ連絡帳の既読管理機能と未読者への再プッシュ通知機能で全員が既読になるまで繰り返し発信可能**

メール配信と違って、このことにより情報が隅々まで行き届いたことが確認できます。既読と未読の確認ができます。

3. 「自治会運営のアップデート」

自治会活動に期待している人もいる

近所付き合いの程度は、都市・地方を問わず低下している。
イマドキのご近所付き合いはゆるやかな程よい距離感で近隣トラブル防止。スマホ普及率はほぼ100%
自治会活動をアップデートするには、今がチャンスです！

このタイミングで、手をつけ、検討を開始しないと、自治会員の減少で自治会の運営すらままならなくなる。その前に、自治会運営のアップデートを検討しましょう。

Q. 自治会に加入した（している）理由は何ですか？

30歳代		40歳代		50歳代	
近隣や地域の人と触れ合えるため	30.8%	加入するのが当然だと思うため	29.2%	加入するのが当然だと思うため	30.7%
地域の情報を得ることができるため	23.1%	大規模災害に備えるため	16.7%	地域の情報を得ることができるため	21.3%
入居時にハウスメーカーから勧められたため	23.1%	近隣や地域の人と触れ合えるため	15.3%	大規模災害に備えるため	21.3%
加入するのが当然だと思うため	7.7%	地域の情報を得ることができるため	12.5%	近隣や地域の人と触れ合えるため	17.3%
子ども会活動に参加したいため	7.7%	周りの人が加入しているため	8.3%	入居時にハウスメーカーから勧められたため	2.7%
大規模災害に加えるため	7.7%	子ども会活動に参加したいため	6.9%	子ども会活動に参加したいため	2.7%
周りの人が加入しているため	0.0%	その他	6.9%	周りの人が加入しているため	2.7%
その他	0.0%	入居時にハウスメーカーから勧められたため	4.2%	その他	1.3%

Q. 自治会の活動内容をご存知ですか？

30歳代		40歳代		50歳代	
あまり知らない	50.0%	知っている	73.7%	知っている	80.8%
知っている	37.5%	あまり知らない	10.5%	あまり知らない	12.5%
知らない	12.5%	よく知っている	7.9%	よく知っている	7.5%
よく知っている	0.0%	知らない	7.9%	知らない	0.0%

出典：2021年8月実施 はつが野自治会住民アンケートより抜粋

地域コミュニティの繋がりの希薄化は避けようのない事実。

自治会・町内会に入っている方は、地域の困りごとに対して解決して欲しいことがある時、どこの誰に相談していいのかわからない。そんなときご近所さんに気兼ねなく、アプリを通して問合せできるって、自治会会員の心理的な安心が得られます。

4. 「自治会運営の見える化」

「自治会・町内会って一体、なにをやっているのかわからない」

自治会運営を担っている方からすると切ない住民の声。でもこれが現実。一般の会員さんには、自治会・町内会の仕事が見えていないことも多い。



自治会運営の見える化で、自治会・町内会に入っていて良かったと思える体験を提供していく、これこそが、「加入者数の減少」と「役員のなり手不足」の改善にも繋がるきっかけに。



地域の見える化

●みんなの投稿ボックス (防犯・危険箇所パトロール面)

防犯灯の球切れ報告や、歩道タイルの剥がれや浮きなど街の危険箇所を会員のみんなが散歩中、ジョギング中に気づいたことを投稿。関係する役員がその投稿に対して、どう動いたか、その結果どうなったか、現在の対応進捗状況は、など写真付きで投稿コメント。投稿者だけでなく、会員みんなにその進捗が通知され、自治会としての対応状況を伝えることができます。

●みんなの投稿ボックス (写真付き投稿でイベントや行事の報告)

さつま芋ほり収穫体験やドッジボール大会の模様などを写真付きで投稿。参加していなかった方への活動報告とこんなことをやっていますのアピールに。そのイベント自体を知らなかった人も、これをきっかけに知ってもらい、次回の参加に繋げる見える化にも繋がります。

「自治会運営のアップデート」に繋がるお役立ち機能

●自治会運営アプリ Yumicom の導入



●自治会・町内会への直接問合せ・質問機能



●個人別カレンダー (スケジュール) 機能 会議への招集



●デジタル回覧板機能 ●自治会からの連絡の一斉通知メッセージ化 (既読管理で情報の徹底)

●自治会費のデジタル集金機能 ●みんなの投稿ボックス機能

「自治会運営の見える化」に繋がるお役立ち機能

●みんなの投稿ボックス (防犯・危険箇所パトロール面)



●みんなの投稿ボックス (写真付き投稿でイベントや行事の報告)



●お知らせ連絡帳機能を使った役員会の議事録配信



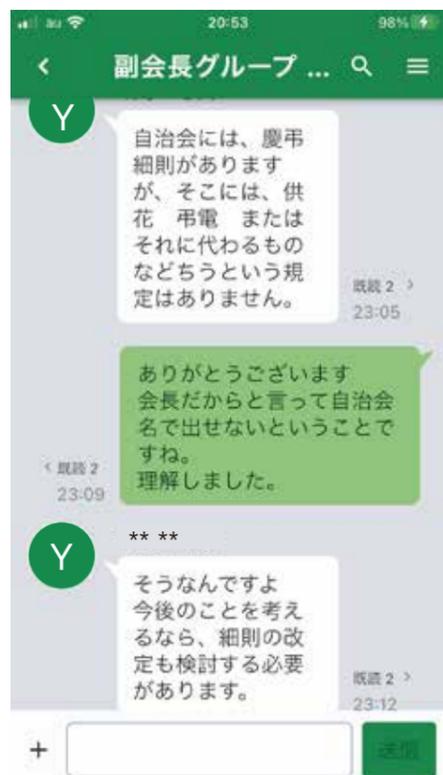
5. 「コミュニティメンバー間のつながり強化」

会員名簿のないこの時代 自治会員同士なら、特別な繋がり不要で ダイレクトにメッセージを気軽に送れます

向こう三軒両隣すら、家族構成も知らない、ましてや連絡先も知らないなんてこともあり得る現代のコミュニティ事情。自治会員名簿を作って、連絡網なんてことも昨今の“個人情報保護”に対する意識の高まりからできない時代に。固定電話すらない家庭も。じゃあ、個人の携帯電話にまで直接電話する間柄でもないし・・・。LINEのIDでも知っていればメッセージ送れるのになあ・・・。

役員になったから、あまり親しくないのにLINEのID交換を求められたけど、プライベートなSNSに自治会運営・町内会運営で繋がるのはなあ・・・

YumicomはLINEのようなトークチャット機能があります



高齢者の「孤独」の解消にもひと役



高齢者も LINE は使えるが、あくまで閲覧だけ。新たにお友達として繋がろうとすると大きな壁が立ち上がる。しかしご近所さん同士（会員同士）ならカンタンに繋がります。それが外出のきっかけになったり、高齢者の「孤独」の解消にもひと役。

グループメンバーの年度入替も容易

ついそのままになりがちなグループ内メンバーの更新。招待・削除を容易にします。



▶ 既読機能によって得られるメリット

1. 相手がメッセージを確認したかがわかる
2. 早い段階での返信を促す効果がある
3. 緊急時にも役立つ
4. グループ内の未読者に対して、再アプローチで情報の徹底化が図られる

6. 「いざという時の自治会・町内会」

万が一の災害発生時は「災害モード」に切り替え。 安否確認・支援要請が出来ます！

前出のアンケートでも自治会に加入している理由に多く挙げられているのが、「もしものときの為」「災害時に必要と思うから」

災害が発生したとき管理画面で「災害時モード」に切替えひとつでアプリは災害時モードに変わります。

災害時モードでは、すべての機能が制限されます。（安否確認投稿後、通常の画面に戻ります）画面上には、「無事」か「要支援」、そして「自宅」か「外出先」の2つ選択肢だけが表示されます。自分の状況を回答することで、近隣住民や会員さんの回答状況が一覧表示されます。もしもお隣の方が、「要支援」「自宅」と表示されているなら、まずは助けに向かいましょう。

災害伝言板メッセージ機能を利用すれば、家族に知人に地域の方々にもむけてメッセージを残せます。

Yumicomは災害時に安否確認ツールに変身します

利用者（町民・住民・会員など）



「救援を求む」か「無事」か
「自宅」か「外出先」かだけを選択して次へ



押すだけカンタン
安否確認緊急連絡システム



無事・要救援者・未回答者
一覧を見ることが出来ます

ブルーシートなど災害備蓄品の配付のお知らせや、災害ゴミの収集についてのお知らせをお知らせ連絡帳機能を使って配信することもできます。

みんなの投稿ボックス機能を使えば、地区内の危険個所の共有も容易にできます

「コミュニティメンバー間のつながり強化」に繋がるお役立ち機能

● 会員相互間のトークチャット機能

役員相互間、自治会の
連絡コミュニケーションツール



個人間トーク
チャットにも
対応しています



「いざという時の自治会・町内会」に繋がるお役立ち機能

- 災害時モードを使った被災状況報告機能
- みんなの投稿ボックス
- 住民間トークチャット機能
- お知らせ連絡帳メッセージ配信機能
- 個人から自治会への問合せ連絡機能



◆アプリは導入したいけど（ランニング）費用が高いなあ

自治会運営をデジタル化するに当たって、さまざまなアプリを比較検討していると思います。

最初は、これだけあればと、例えばデジタル回覧板に特化した必要な機能だけの単機能アプリを導入しても、さらに今よりICT化が加速したとき、また乗換えを検討しますか？

デジタル回覧板とお知らせ連絡機能、スケジュール管理カレンダー機能はあるけど、会員からの問い合わせが受けられない一方通行アプリでいいですか？

アプリを導入するのって、自治会運営の課題を解決したいから。

本当にそれらの機能だけで課題解決に繋がりますか、会員の流出に歯止めが掛けられますか？役員の負担の軽減になりますか？

新しい価値を生み出す
Yumicom アプリ

自治会は地域ボランティア
持続可能な自治会活動は、
**見えない労働コスト負担をかけず
に運営する仕組みに移行し、若い
人を運営に引込むこと**



◆無料のアプリでできたらなあ

無料のアプリもさまざまな種類がでております。それらをうまく使えば無料でできることも多々あるでしょう。

共有カレンダーは、このアプリ。トークチャットはLINEで。写真データ共有は、このアプリ。

そして無料のアプリに付きものが、自分が求めているサービスやモノの広告表示。

無料には無料の理由があります。



※当社調べ

自治会アプリ 機能比較表 全部の機能があるのはユミコムだけ!

	Yumicom	Y社	J社	D社
イベントカレンダー機能	○	○	○	×
お知らせ連絡帳機能	○	○	×	×
デジタル回覧板機能	○	○	○	○
トークチャット機能	○	×	×	×
みんなの投稿BOX	○	×	×	×
高齢者サポート機能	○	×	×	×
会費集金機能	○	×	×	×
災害時安否確認機能	○	○	○	×

個人のプライベート利用において、有料アプリに慣れていない方も多いかも知れませんが、月額40～90円の利用料で、これだけの機能が備わっているならオトクです。自治会運営に必要なすべての機能がこのアプリひとつに。こんなアプリはありません。

◆自治会費・町内会費の決済手数料がもったいない!?

会費の集金でクレジットカード決済・QRコード決済の場合、3.6%の決済手数料（決済手段により手数料は異なります）ですが、例えば半年の自治会費が3,000円のケースでは、徴収代行手数料は税込3.96%で、わずか118円。このシステムの導入により班長さんの負担は大きく減少します。

集金される側も、キャッシュレス社会で財布の中から現金が少なくなっている現代において、突然やってきての現金での集金は、困ったもの。

税込3.96%、118円の決済手数料ですが、双方にとって大きなメリットを感じてもらえます。

自分の都合に合わせて払って、集金する側も一時的とはいえ、大金を預かる不安もない。

アプリと連動しているので、どの世帯が集金済みで、どの世帯が未収か、一覧で表示。未収世帯に対しては、メッセージ機能で、支払いを促すことも可能。

「役員の負担・会員のメリット」と「費用」をてんびんにかけてみてください

デジタル集金機能

クレジットカード他豊富な決済手段

主要5ブランドが使えるクレジットカード決済をはじめ、コンビニ決済やQRコード決済他、多数の手段をご用意!

- ✓ **消込作業不要!**
- ✓ **入金状況を一覧表示!**
- ✓ **未納者にはメッセージでお知らせ!**



◆高齢者の会員さんが使えるか心配



プッシュ通知でお知らせされるので、気付きやすいこと、デジタル回覧板で配信された記事も、**拡大して読むことが可能**で、紙媒体そのままの方がかえって読みづらいことも。**PCやタブレット端末を使えば更に大きく拡大させて読むことも可能**です。

お子さんやお孫さんとLINEを使ってコミュニケーションが取れている方なら難なく使っていただけます。

これひとつで自治会運営に必要な機能、すべてを包含!
唯一無二の自治会運営・管理アプリです



最大5ヶ月間！ご導入前に無料トライアルでじっくりお試しください。

使ってみて、はじめてわかることも。だからYumicomは5か月間無料でお試しください。無料お試し期間終了後、本契約に切り替えると、お試し期間ご利用のID、パスワードが引き継ぎます。まずは使い勝手を体感してください。

- ・お申し込みから利用開始まで約1週間
- ・有料コースへの自動切り替えがないので安心



無料期間

無料期間4ヶ月目までに本格導入の是非を決めていただくことで**最大5ヶ月無料**になります。



お支払いタイミングと方法

お試し利用期間の5ヶ月間は無料です。導入を決定いただいた場合、初年度分として6ヶ月目(サービス開始月)から3月ご利用分までの利用料金が発生します。初年度分のご利用に関しては、できる限りご要望に沿えるよう対応させていただきますので、ご相談ください。請求書はサービス開始月の翌月に発送いたします。翌年度以降はご契約更新(毎年4月)翌月中旬を目処に請求書をお送りいたします。お支払いは、銀行振込(弊社指定口座へのお振り込み、手数料お客さま負担)をお願いします。年払い料金(4月から翌年3月ご利用分)の適用は、2年目以降ご利用になります。

お試し利用期間終了後、サービス開始月に初年度分の利用料金と共にご請求書をお送りします。初年度の請求書はサービス開始月の翌月に発送いたします。お支払いは銀行振込(弊社指定口座へのお振り込み、手数料お客さま負担)となります。

よくあるお問い合わせ

Q. 無料期間中、ユーザー数や利用できる機能に制限はありますか？

A. いいえ。ユーザー数・データ容量は無制限でご利用いただけます。利用機能についても、正式導入後と同じ全機能を利用可能です。

Q. 無料期間中終了後、勝手に課金開始されませんか？

A. いいえ。弊社から無料期間終了前に、サービス利用を継続されるか意思確認のご連絡を差し上げます。連絡無く自動課金することはありませんので、ご安心ください。

Q. 無料期間を延ばすために本格導入を決定しましたが、その後に利用を中止することはできますか？

A. はい。お支払い方法を決めた後でも、無料期間中であれば料金が発生する前にサービスをおやめいただくことが可能です。サービス利用停止には書面での手続きが必要です。詳しくはサポートセンターまでお問い合わせください。

Q. 無料期間終了後、正式導入する場合にデータは引き継がれますか？

A. はい。無料期間中の設定や利用データは、正式導入後もそのまま引き継いでご利用いただけます。



デジタル化に関する
お役立ちコラムは
こちら

Wanbel
Woods
ds

信頼と満足、そして関係するすべての人々を **smile** に

株式会社ワンベルウッズ

大阪本社オフィス 大阪市西区新町 1-6-23 四ツ橋大川ビル6階 ☎06-4391-0110

一般労働者派遣事業許可 派27-300522
有料職業紹介事業許可 27-1-300311



イベント予約システムの
トレル SAGASU